

平成30年度 半田市障がい者自立支援協議会

第2回 地域生活支援部会ダイジェスト

発行元：半田市 平成30年11月

地域生活支援部会では、地域生活支援拠点の整備・充実を目的として活動しています。第2回の地域生活支援部会では第1回に引き続き「体験の機会・場」についての整備と、地域生活支援拠点が整備されていることを事業所にお知らせするツールについて話し合いをしました。

日 時：平成30年10月29日（月）

10時00分～12時00分

場 所：半田市役所 会議室403

参加者：事業所3名・事務局4名



社会資源を分かりやすく可視化

半田市は地域生活支援拠点について、面的整備を完了しております。面的整備とは、複数の社会資源をひとつの拠点として整備したものをいいます。

福祉事業所など、関係機関と普段からつながりをもっておくことで緊急時・困難時にも対応可能となる場合があるため、半田市の社会資源を分かりやすく可視化（マップの作成等）をし、関係機関同士がお互いに認識できるようなツール作りに努めていきます。

地域生活支援拠点の共通理解に努めます

障がい者の高齢化・重度化や親亡き後の備えとして、地域生活支援拠点には5つの機能が求められています。それぞれの機能、拠点整備の目的について、関係者並びに福祉事業所が共通理解をすることが、よりよい拠点整備とするために必要です。そのために役割など、分かりやすくまとめた資料を作成し、関係機関へ周知していきます。

体験的宿泊事業をよりよくするために

地域生活支援拠点の機能のひとつである「体験の機会・場」の拡充に努めるため、体験的宿泊事業の見直し・改善の話し合いを行っています。今回は体験的宿泊事業利用者の活動記録について、家族を含む支援者で共有できるようにし、また、次の支援につなげるための記録用紙のフォーマット作りに取り組みました。

お問い合わせ 半田市障がい者自立支援協議会事務局

半田市障がい者相談支援センター（徳山・羽生田・青木） TEL 0569-21-5585

半田市地域福祉課（村瀬・木原） TEL 0569-84-0641